

日 本 電 線 工 業 会 規 格

J C S

架空送電線用防食剤

JCS 6399 : 2025

無断複写禁止

Unauthorized Duplication/Copying is Strictly Prohibited

(一社) 日本電線工業会

2025年5月 改正

一般社団法人 日本電線工業会

まえがき

この規格は、日本電線工業会規格管理規程に基づいて制定した団体規格である。

この規格の適用は、知的財産権に関わるか否かの確認を含めて、製品の生産者又は規格の利用者の責任において行われなければならない。

この規格は、日本電線工業会 電力用電線・ケーブル専門委員会の審議によって改正したものであり 2025 年 5 月 30 日から発効し、発効の日から少なくとも 5 年を経過するまでに日本電線工業会の専門委員会の審議に付され、速やかにこれを確認し、継続、改正又は廃止の処置がなされる。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 特性	1
4 防食剤の質量（参考）	2
5 試験方法	3
5.1 化学的性質	3
5.2 耐熱性	3
5.3 耐寒性	3
5.4 防食剤の質量（参考）	3
5.5 ちょう度（参考）	4
5.6 金属板腐食（参考）	4
5.7 離油度（参考）	4
5.8 比重（参考）	4
6 検査	4
付表	5
解説	6

架空送電線用防食剤

Grease for overhead transmission line conductors

1 適用範囲

この規格は、架空送電線に使用する防食剤の必要特性及び試験方法について規定したものである。

注記 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、ISO/IEC Guide 21 に基づき、IDT（一致している）、MOD（修正している）及びNEQ（同等でない）とする。

IEC 61394:2011 Overhead lines — Requirements of greases for aluminium, aluminium alloy and steel bare conductors (MOD)

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発効年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発効年を付記していない引用規格は、その最新版を適用する。

JIS K 0061 化学製品の密度及び比重測定方法

JIS K 2220 グリース

JIS K 2501 石油製品及び潤滑油—中和価試験方法

3 特性

防食剤は、品質均一かつ優れた耐候性があり、金属に対し良好な粘着性があり、長期間劣化せず、金属及び人体に対して無害であるものとし、次の特性をもつものとする。

- a) **化学的性質** 防食剤は、遊離状態の無機酸及び無機塩基がなく、中性であるものとする。
- b) **耐熱性** 防食剤の滴点は、適用電線の短時間許容温度より高く、高温においても十分な防食効果をもつものとする。
- c) **耐寒性** 防食剤は、 -30°C においても十分な粘度及び密着性をもち、硬化による亀裂又は剥離を生じないものとする。